

小松市教育委員会会議録

会議名	平成30年第7回小松市教育委員会定例会					
開会月日	平成30年6月5日(火)	場所	教育長室			
会議時間	(開会)午後1時30分～(閉会)午後2時44分					
休憩時間	①(休憩)午前・午後 時 分～(再開)午前・午後 時 分 ②(休憩)午前・午後 時 分～(再開)午前・午後 時 分					
委員の出席	教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
	委員	蘆邊 千鶴子	出席	委員	吉原 慎吾	欠席
	委員	中惣 恭子	出席	出席委員 3名, 欠席委員 1名		
出席説明者	教育次長 道端 祐一郎	出席	シニアマネージャー 山本 裕	出席		
	未来の教育課長兼教育研究センター所長 中谷 光恵	出席	教育庶務課長 三ツ橋 薫	出席		
	学校教育課長 吉田 明生	出席	学校教育課担当課長 村田 由美子	出席		
	市立高校事務長 山口 和博	出席	青少年育成課長 松野 真弓	出席		
	ひととものづくり科学館副館長 浅野 幸恵	出席	図書館副館長 山崎 みどり	出席		
	空とこども絵本館主幹 高崎 朝子	出席	教育庶務課参事 中屋 清志	出席		
書記						
傍聴者	0 名					
会議に付した議題	【議案】					
	議案第12号 小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の施行規則の一部改正について(青少年育成課)					
	【報告事項】					
	・中学生サミットについて(未来の教育課・教育研究センター)					
	・図書館行事等について(図書館)					
	・平成30年度小松市学校給食調理等業務委託指名型プロポーザルの実施について(学校教育課)					
	・普通科推薦枠の変更について(市立高校)					
	・平成31年度高校入試における追検査等の実施について(市立高校)					
	・図書システムSaaS「WebiLis」導入について(空とこども絵本館)					

教育委員会報告

平成30年6月7日

【議案】	
議案第12号 小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の一部改正について	
所管部課名	青少年育成課
内容	<p>国（厚生労働省）による放課後児童クラブ運営基準の改正に伴う規則の改正。</p> <p>放課後児童クラブ支援員については、都道府県が実施する研修を受講し資格を得る。今回は、研修参加者の要件を変更。改正内容は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 法令改正に伴う対象者要件の変更 ② 一定年数の実務経験者を対象者に追加
教育委員等の意見	なし
	試案第12号 承認
【報告事項】	
件名	中学生サミットについて
所管部課名	未来の教育課，教育研究センター
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日(火)に兵庫県立大学竹内准教授をアドバイザーに迎え第1回実行委員会を開催。 ・活発な意見交換が出来た非常に有意義な会であった。 ・ネット利用の良い点，悪い点をテーマに議論。議論の中から今年度は，ネットを使った「人間関係」を重点的に取り組むことに決定。
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>当事業は全生徒，保護者に浸透することが目的だと思う。一部の生徒だけでなく，中学校生徒全体のどれくらいが取り組みを認識しているのか。数値でわかれば教えて欲しい。</p> <p>また，社会生活を行う上で，人間関係を解決する方法だけでなく，耐える，生き抜くことを自覚することも大切と考えている。</p> <p>【蘆邊委員】</p> <p>今後，全中学生に広めた時につらい思いをする生徒も出てくると思うが，その様な生徒への対応はどうされるのか。</p>

	<p>【中惣委員】 サミットに参加する生徒は、発言力がある生徒が多いと思う。その中で出た取り組みなどを参加者以外の生徒広め、意見吸い上げ、全体でケアを出来るような環境を期待している。</p> <p>【石黒教育長】 市PTA連合会も参加している。保護者として教育委員会の方向性を共有し、子どもを支える大切な活動であるため、共通理解のもと事業を推進して欲しい。</p>
回 答	<p>【中谷未来の教育課長】 昨年度は、テスト前のネット利用時間の制限を取り決め、全中学生を対象に実施。その後のアンケートで全生徒の80%以上が取り決めを守ることが出来た。</p> <p>実態調査のアンケートを実施する予定。その後は、人間関係について生徒会としての取り組みをお願いしているが、担当教諭にも実行委員会へ入っていただき生徒からの意見吸い上げやスキル向上にも取り組んでいる。</p> <p>サミット参加生徒から参加者以外の生徒や市全体へ広めたいという意見が出ている。周知、啓発方法等は次回以降に検討していきたいと考えている。</p>
件 名	図書館行事等について
所 管 部 課 名	図書館
内 容	<p>① 図書館友の会 6月は大人の読書量が拡大をテーマに、「図書館友の会」のこれまでの活動グループ（イベント、おはなし宅配便）に、読書会、ボランティアの2グループを加え活動の充実を図る。 6月に1回目の読書会を行う予定。</p> <p>② テーマ展示 「父の日」、「梅雨」をテーマにした展示を実施。5月26日に亡くなられた津本陽氏の作品の展示も行っている。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】 会員はどの様に募集しているのか。</p> <p>【蘆邊委員】 掌講座の現状は</p>
回 答	<p>【山崎図書館副館長】 広報を通じて募集。募集状況は厳しいが、昨年度は朗読講座受講生がおはなし宅配便に加入。</p> <p>図書館活動を広く周知し、大人の本への興味を喚起するため友の会活動充実を力を入れたい。</p>

	「掌」から「図書館」が思い浮かばないことや、23日前後に行事をすることが講師のご都合などで出来なくなっている。「掌」の言葉を外して、月1回のイベントを実施している。
件名	平成30年度小松市学校給食調理等業務委託指名型プロポーザルの実施について
所管部課名	学校教育課
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・31年度より小学校4校（荒屋，今江，符津，栗津），中学校1校（板津）を民間委託予定。 ・民間実施にあたり3社へ事業実施指名通知を送付。 ・6月24日（日）現場説明会，7月31日（火）審査会を実施する予定。事業者決定後，夏休み期間中に委託校向け打合せを行う予定。
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>事業実績等があり指名業者は甲乙つけ難い状況だと思う。小松市として何をポイントとして業者を決定するのか。</p>
回答	<p>【村田学校教育課担当課長】</p> <p>小松市の基本的な考え方として，①自校調理方式，②同一物資同一献立で同一レベルの給食提供，③学校現場で可能な限りの食物アレルギー対応，が挙げられる。</p> <p>以上のような本市方針，施設を理解し実施可能な業者を選定したいと考えている。</p> <p>また，事業者の独自性の評価としては，他自治体での食育への貢献などの提案，調理業務が困難な状況となった場合の事業者の体制，などを考慮したい。</p>
件名	普通科推薦枠の変更について
所管部課名	市立高校
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県立高校では普通科推薦枠は24年度より20%から10%に変更された。スポーツ推薦等で優秀な生徒が多かったため市立高校は15%として推薦枠を設定していた。 ・学力向上やモチベーションを考慮した中学校側の対応のため推薦入学者が減少傾向（30年度実績 17名（24名募集））。 ・多種の部活動があるためスポーツ推薦を残しながら普通科の推薦枠を県立高校と同程度の10%へ変更。 ・推薦枠の絞り込みで，①実力のある生徒の確保，②進学校としてのイメージづくり（定員確保ではなく推薦はあくまでスポーツや地域活動を頑張る生徒への門戸），などの効果が期待できると考えている。

教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>推薦枠の10%で問題はないが、スポーツで入学するための推薦なのか。</p> <p>特色ある学校（芸術コース）、交通事情（新幹線開業）改善により県外（福井県）から生徒を呼び込めないか。PRが必要ではないか。</p>
回 答	<p>【山口事務長】</p> <p>誤解が生じないよう中学校への説明は行う予定。</p> <p>学校訪問リストに福井市以北の中学校へ芸術コースの体験入学案内を担当教諭に依頼。</p>
【その他】	
件 名	平成31年度高校入試における追検査等の実施について
所 管 部 課 名	市立高校
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ等の感染症、災害等による交通遮断で受験できなかった者については追検査を以下のとおり実施。 <ul style="list-style-type: none"> ①入試当日に追検査希望の有無を調査、②入試翌日に追検査の妥当性判定、③追検査（入試約5日後）、④合格発表（一般入試合格発表翌日） ・合格者は若干名を一般入試に追加して合格者とする。市立高校の場合は最大5名（1クラスにつき1名。市立高校 5クラス）。 ・追検査が有利とならないよう、一般入試より難しい内容となる予定。
教育委員等の意見	<p>【石黒教育長】</p> <p>追検査の問題は何処が作成するのか。</p>
回 答	<p>【山口事務長】</p> <p>県教育委員会が作成。</p>
件 名	図書館システム SaaS「WebiLis」導入について
所 管 部 課 名	未来の教育課（空とこども絵本館）
内 容	<p>現在使用しているシステムのサーバー保守期限が6月で満了。サーバー更新に伴い、OSバージョンの変更が必要となるが、OSバージョンを変更すると現在使用しているシステムが起動しなくなる。更新にあわせ、市民から要望があった3館（市立図書館、南部図書館、絵本館）の連携が可能となるよう市立図書館、南部図書館が導入しているシステムを絵本館へ導入。</p> <p>運用開始は7月1日。</p>

教育委員等の意見	【石黒教育長】 導入に伴う問題点は。
回 答	【高崎空とこども絵本館主幹】 絵本館利用者は絵本館利用のために個人情報を提供しているため、個人情報保護条例に基づく手続きを経たうえで相互利用が可能となるようにしたい。
件 名	次回教育委員会議日程について
内 容	日時：7月19日（木）午後1時30分 場所：小松市役所 6階 教育長室
【教育委員からの意見・提言】	
北村委員	業務の引継ぎがきちんと行われていないように感じる時があるので、引継ぎをきちんと行って欲しい。 相手の状況を理解したうえで業務を行って欲しい。 市PTA連合会の教育委員会表彰は例年6月の教育委員会会議で議案として上程される。今回、報告がないということは7月の会議となるが、準備等の関係で問題はないのか。 点検評価を早く作成して欲しい。 学校の経営ビジョンは大変素晴らしいが計画のための計画となっていないか、教職員が共有（事業実施）できるのか心配。 教員のスキルアップができていないのではないかも心配。
蘆邊委員	用水などの危険個所や危険性を周知するようお願いしたい。
中惣委員	不登校児童・生徒の保護者へのケアも十分行って欲しい。